現役強化のため、会費納付にご協力ください！

令和元年度の年会費が前年度に比べて減少しています。３月末に年度締めです。お忘れの皆さま、現役諸君のさらなる強化補助のため年会費納付をお願いします。

●年会費 7,000円
（70歳以上 5,000円、学生・賛助会員様 3,000円）

◎西日本シティ銀行　西新町支店　普通：1336258
修猷館ラグビーOBクラブ

※グラウンド改修特別会費（一口5,000円）の中間報告
3月9日までに1,138,866円の寄附をいただいています。本年7月末までの受付ですので、合わせてよろしくお願いいたします。

令和元年度年会費の納付ありがとうございます。

（令和2年3月7日現在、敬称略）

昭和20年卒	榊和彦、藤井鴻作、山下昭平（ご逝去）
昭和22年卒	
昭和23年卒	玉井隆明
昭和24年卒	
昭和25年卒	
昭和26年卒	秋吉包雄（ご逝去）、常岡宏 、中上通敏、藤田浩三
昭和27年卒	中川海
昭和28年卒	森部信二
昭和29年卒	
昭和30年卒	城川明、立石秀一、平島正登
昭和31年卒	井坂孝一、出光芳秀、金谷弘、堀川大助
昭和32年卒	相浦弘二、柴田忠敏、林克巳（ご逝去）
昭和33年卒	青木潤、古賀龍彦、藤井章三、米倉實
昭和34年卒	田原明
昭和35年卒	柴戸敬史、谷井眞喜男
昭和36年卒	永松武興、堀内靖郎
昭和37年卒	榎本一彦
昭和38年卒	藤本成邦、三島隆夫
昭和39年卒	
昭和40年卒	渋田民夫、納田純一
昭和41年卒	浅田次郎、安部直幸、左座正弘、里見隆彦、柴田進、田中良一、溝口知行
昭和42年卒	黒岩健太郎、古川忠、星野順二
昭和43年卒	久我秀昭
昭和44年卒	松本博康、安川裕行
昭和45年卒	原田隆、武藤英治、満生修二、山内章
昭和46年卒	岩崎喜久生、尾中澄夫、田中喜久、用田和仁
昭和47年卒	池田誠一郎、坂本弘、矢部雅幸、東原潤一郎
昭和48年卒	
昭和49年卒	田篭功一、田代博之、武藤禎信、渡辺光一
昭和50年卒	伊佐幸雄、亀岡友樹、長澤一成、西依忠之
昭和51年卒	養父重紀
昭和52年卒	濱田政司、淵本千陽、松尾真典、
昭和53年卒	浅田邦久、小川泰成、奥山清隆、半田裕、
昭和54年卒	浅田睦彦、井田博之、下村光、堀尾直孝、宮島哲瑞
昭和55年卒	案浦康高、家村伸一郎、國武直信、河野隆、小山一英
昭和56年卒	岡本圭吾、真角淳一
昭和57年卒	加茂川丈巳、十時広二、藤田拓司、幸重秀則、渡邊康宏
昭和58年卒	佐伯智洋
昭和59年卒	堀内恭彦
昭和60年卒	井田智之、大庭欣二、近藤泰史、讃井和則、田中一路、津崎貴彦、野上智之、古野隆英
昭和61年卒	川下竜一郎、河島英法、清原範晃、田川龍介、中村裕広、前田夏洋
昭和62年卒	原大基、二村和明、堀内憲二
昭和63年卒	
平成 元 年卒	今泉忠、岡本明了
平成02年卒	白石孝也
平成03年卒	江頭広峰、笠木順一、黒木資浩、田中善行、古江健太郎
平成04年卒	草場浩平、服部惣一
平成05年卒	堺敏明
平成06年卒	安藤友秀、宇野實、武内大輔、田中聡、廣方玄太郎
平成07年卒	柴戸隆一郎、下池剛、松田聡志、吉田貞信
平成08年卒	廣崎洋平、松岡幹、真鍋健治
平成09年卒	川尻圭介、松隈洋平
平成10年卒	
平成11年卒	疋田伸一
平成12年卒	田原伸洋
平成13年卒	児嶋真吾、段隆士郎、森崎剛史
平成14年卒	
平成15年卒	井口邦洋、成富宗智、星野集平
平成16年卒	
平成17年卒	
平成18年卒	近藤詩織（旧姓中村）、山中貴博
平成19年卒	
平成20年卒	
平成21年卒	岡本銀河、平山仁
平成22年卒	下川桂嗣、鐵見祐太郎、豊福修
平成23年卒	
平成24年卒	横田帝都
平成25年卒	諸岡郁
平成26年卒	
平成27年卒	金子真彩、古城隼人、重松隆宏、新開滉倫、西村厚志、村田博志
平成28年卒	竹若政国、原田健司、南徹哉
平成29年卒	鬼木崇、佐藤響、下川甲嗣、鶴田晴子
平成30年卒	朝倉大知、榊謙二郎、福島孝明、松野下祐生、丸谷基樹、向井慶介
平成31年卒	楢本鼓太朗、松尾修造

賛助会員
山下敦子様、朝倉隆信様・桂子様、井上秀雄様・真理子様、久積圭三様、古城信義様、鬼木亮様、楢本正吾様、村田篤彦様・聡子様、南秀樹様、原田篤様、新開千秋様、

● 発行 / 修猷館ラグビー部OBクラブ

事務局 / 田中喜久（s46卒）
〒814-0015 福岡市早良区室見3-9-24-101
携　帯 090-9576-9964
E-mail mic-t28@kra.biglobe.ne.jp

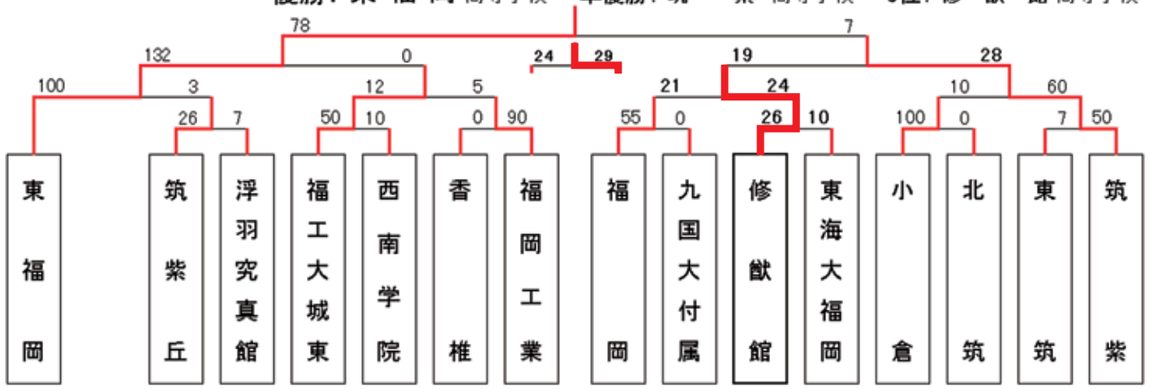
修猷館ラグビーOBクラブ

会報　令和2年3月号

修猷館ラグビー部　公式ホームページ
URL http://rugby-shuyukan.com/

2019年度 福岡県高等学校ラグビーフットボール新人大会
兼 第42回 全九州高等学校ラグビーフットボール新人大会 福岡県予選大会

優勝：東 福 岡 高等学校　準優勝：筑　紫 高等学校　3位：修　猷　館 高等学校



新人戦ベスト3という結果でしたが 大会を通して、大きく成長できました。

こんにちは。令和2年度修猷館ラグビー部主将の横光翔大です。新人戦を終えて、大会期間中にチームの成長を強く感じました。特に最上級生が責任感を持つことで質の良い練習が出来た、この事が、今大会の結果に結びついたのだと思います。本校のグラウンドが使用できない中、限られた時間、限られた場所で最善の練習をどのようにするのか、一人一人が考えて実行する力を養えたことが大きな収穫です。

今年度のチームの目標は、春に筑紫に勝利し、秋に日本一になることです。毎日やるべきことを着実に達成し、Plus1を積み上げて日々1UPしていけば、必ず勝利は見えてきます。

最後に、お世話になっている保護者の皆様や、支援してくださるOB含む多くの方々に本当に感謝しています。良い結果が報告できるように頑張りますので、これからも応援よろしくお願いします。

4/29（水・祝）「福高定期戦」のご案内

令和2年度「福高定期戦」の日程が決まりましたのでご案内いたします。

なお、新型コロナウイルスの感染防止対策のため、4月末の状況次第では定期戦の中止、もしくは試合のみの開催で懇親会は中止の判断もあり得ます。その場合HP等でお知らせいたしますので、ご注意願います。

【期　　日】　令和2年4月29日（水・祝）
【会　　場】　コカコーラさわやかスポーツ広場
【スケジュール】　13:00～　現役戦（30分×2）
14:30～　OB戦over40（15分×2）
15:10～　OB戦under40（20分×2）
16:15～　懇親会（グランド奥の食堂にて、会費2,000円）

※出欠確認のため、同封のハガキをチェックの上ご返送願います。準備の都合上、4月15日までに届くようにご返送ください。
（s58以降卒業のOBはメッセンジャーでの返信で出欠をお願いします。事務局長あてに電話・メールでご連絡いただいても結構です）

※また今後の定期戦幹事校について、福高ラグビーOB会と以下のように調整いたしました
2021　修猷館（人工芝）2年連続
2022　福高
2023　修猷館
2024　福高（100周年）
2025　修猷館（100周年）

令和2年卒、16名の新OBの皆さんです。

新型コロナウイルスの感染防止対策のため、今年度の新OB入会式・歓迎会は中止しましたが、今後各方面での活躍を期待しています。

OB特別寄稿　自分が猟師になるなんて

平成26年卒ラグビー部OBで猟師の菅田悠介です。高校時代には自分が猟師になるなんて想像もしていませんでした。そんな自分が高校時代から振り返って、ラグビー部での思い出や自分の活動の経緯・活動状況・今後についてのお話を書きたいと思います。

テニスに飽きて新しいスポーツを探していた頃、弓道部に入り損ねて可愛いマネージャーに誘われたラグビー部に入りました。体重40キロ台のガリガリだった自分は、指や鎖骨を何度も折りながらがむしゃらに頑張りました。いちばんの思い出は、インフルエンザにかかってないと思い込みながら出場した新人大会県予選の小倉戦と筑紫戦でギリギリ勝ったことです。

ラグビーや運動会に熱中していたおかげか、高校3年の12月の模試が全国偏差値20台という結果でしたが、引退後気合いを入れて西南大に受かります。しかしまだ自分は頑張れると思い浪人。慶應義塾大学を目指すことにしました。そして小論文対策のため、様々な分野を新聞やテレビやネットから学んでいた時、たまたま見た狩猟系のブログ「ちはるの森」に衝撃を受けます。何百件も「動物を殺して食べるなんて最低だ！」「死んじまえ」などの悪口がコメント欄に書かれていて炎上していたのです。この悪口を言っている人もなんらかの形で動物の命の犠牲の上で生活しているはずなのに、なぜこんなことが言えるのだろう。僕はこの炎上に強い違和感を感じました。

そして、殺害予告までもされながら発信を続けている著者に興味を持ち、実際に会いに行って狩猟を教わりました。それがきっかけで、食べ残すということに強い嫌悪感を持つようになります。みんなが食べ残さないようになるにはどうすれば良いのだろうか。考えた結果、動物がどうやって食べ物になるかの過程を伝えることができればいいのではないか、と結論にいたります。そこで猟師になり、動物の解体ワークショップや狩猟のハードルを下げるような狩猟体験の事業を始めました。

▲テンという動物を捌いているところ

▼罠猟の体験ワークショップにて罠の説明

大学3年ごろから、環境省に協力してもらいながら小田原市と慶應義塾大学の共同事業として狩猟体験の事業を進めていたのですが案外うまくいき、これを法人化するべく最近NPO法人として申請を出しました。それと同時に小田原の米神地区というみかん農家がほとんどの100世帯くらいしかない自然豊かな地域へ移住。70畳5DKの古民家を借りて、大学の友人とシェアハウスを始めました。今後は猟師や農家や一次産業に関わる人と都会に住む人の、師弟関係のマッチングサービスを展開していこうと思っています。NPO法人の代表理事として食料廃棄問題や環境教育についての事業を行いつつ、4月から東京ガス株式会社の食料問題について関われる部署へ行く予定です。

猟師・NPO法人代表理事・東京ガス社員としてパラレルキャリアをやりつつ、食料問題や環境問題や地方過疎化の問題などの社会問題を解決していくために頑張っていく所存です。小田原へ遊びに来てもらったり、NPO法人の協力や応援をしていただければ嬉しいです。